

国道4号御幸町 右折待ちレーンで事故防止

—記者発表資料—

◆安全見える化プランの要対策箇所である一般国道4号の宇都宮市御幸町で、追突事故の防止を目指し、上り線を2車線から1車線に減らすことにより、右折待ちレーン(右折車両の待機スペース)を設置する事故防止対策を実施します。

◆事故発生率は県平均の17倍！

国道4号の宇都宮市御幸町は、県平均の17倍の事故発生率であり、平成18年3月に公表した「安全見える化プラン」で要対策箇所に位置付けられています。この区間で発生する事故は、沿道施設に出入りする車両や交差点での右折待ち車両への追突、右折車と直進車の衝突事故が全体の50%を占めています。

◆地域住民の皆さんと一緒に対策案を検討してきました。

地域住民の代表者と関係者から構成される「国道4号御幸町地区事故対策検討会」をこれまでに3回開催し議論を重ねてきました。

◆規制実験結果を踏まえた本対策案を決定しました。

本格的に対策を実施する前に、規制実験を10月及び11月に行い状況を確認しました。実験結果を踏まえ、上り線の2車線のうち1車線を右折待ちレーンとする本対策を決定しました。これにより下記の効果を期待します。

- ①沿道施設出入り車両の右折時の待機行動の整流化による**事故防止**
- ②交差点に右折レーンの新設による**交差点混雑の緩和**

◆今後の取り組み

・対策施工後の状況を調査し、対策案についての効果検証を行っていきます。
(PDCAサイクルの実践)

平成19年1月31日(水)

国土交通省 関東地方整備局 宇都宮国道事務所

発表記者クラブ

竹芝記者クラブ、神奈川建設記者会、横浜海事記者クラブ、栃木県政記者クラブ

問い合わせ先

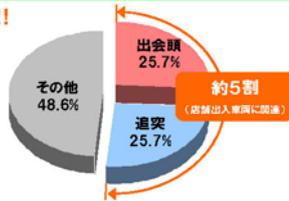
◇国土交通省 関東地方整備局 宇都宮国道事務所
TEL 028-638-2181(代表)

副 所 長 とぐら けんじ 戸倉 健司 (内線204)
管理第二課長 きくち かずみ 菊地 一美 (内線441)

◆事故状況

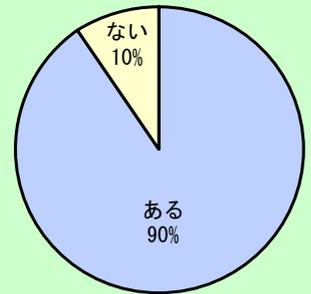
●全事故の5割が店舗出入車両に関連!!

事故件数 (H12~15)	
事故類型	事故件数
出会頭	9
追突	9
その他	17
合計	35



国道4号御幸町付近における交通事故発生状況(H13~15年事故から)

問:国道4号の御幸町での事故が多く発生していますが、危ないと感じたことがありますか?



※9割の人が危ないと感じている。
(沿道住民アンケート調査結果)

◆検討の経緯

実施日	実施内容	実施概要
H18/08/07	第1回検討会	・交通流シミュレーションによる事前評価
H18/10/15~16	規制実験①	・北進方向規制
H18/11/15	第2回検討会	・追加実験の必要性について
H18/11/27~28	規制実験②	・南進方向規制
H19/01/25	第3回検討会	・本対策に向けた具体化方策について



沿道施設出入り車両の右折待機状況 (規制実験時)

◆本対策の概要

